

支援する会ニュース

2022. 6. 23 NO. 86

韓国・金属労組慶南支部 韓国サンケン支会
韓国サンケン労組と連帯する埼玉市民の会
韓国サンケン労組を支援する会

東京都台東区上野 1-12-6 3階
中小労組政策ネットワーク気付
Tel:03-5816-3960 fax:03-5812-4086

20日、韓国の APTC 前ロビーの籠城・占拠に突入!

6月16日、第85回木曜行動がのべ90人余の参加で行われました。6月18日(土)には埼玉でKBS特番の上映会が20名余で行われ、尾澤邦子さんも参加。20日(月)には埼玉市民の会の本社前スタンディング行動がありました。

同日韓国では、ソウルのサンケンコリア(営業販売会社)と同じ建物に入居している APTC (アドバンスド・パワーデバイス・テクノロジーズ(株)、サンケン電気と LG の合弁による技術研究開発会社) 前のロビーを座り込み占拠し(写真右)、21日にはオフィス占拠に突入り、APTC は事実上営業できない状態となりました。サンケン電気との団交を求めて24時間の籠城中。サンケン電気の対応いかんではハンストも辞さぬ構えです。韓国の闘いに連帯すべく、支援する会と埼玉市民の会では、20日、21日早朝に本社前でのリレートーク、東京事務所での要請行動や12~13時の抗議集会を展開しました。大阪では22日に大阪支店抗議行動、本日23日には支店一周デモが行われました。以下、木曜行動を報告します。



〔本社正門前〕

支援する会の仲間の発言でスタート。韓国からオヘジンさんが「私達の要求はただ一つだ。サンケン本社が今回の事態を解決するために私達労働組合との交渉の席に着くと言うこの一点だ。しかし、要求を一切無視するサンケン本社の姿勢は逆に私達の闘いに更に火を付けることになっている。サンケン電気がこの様に、私達に対して酷い仕打ちを続け、無視する非常識な態度を取り続けるのであれば、私達の闘いはますます強化されるだろう」と APTC 籠城闘争を示唆しました。韓国からはキムウニョンさん、イヘミンさんもアピール。埼玉市民の会、旭ダイヤモンド工業労組の発言とシュプレヒコールで志木駅へ移動しました。



〔志木駅南口前〕

埼玉市民の会の発言で行動開始。でスタート。韓国からキムウニョンさんが「サンケン電気は100%資金を出して作った韓国の子会社である韓国サンケンの会社の閉鎖に対して『民族差別』『労組弾圧』『労働運動に対する蹂躪』そのほかにもさまざまな道徳的、人道的問題のある酷いやり方を行っているのがサンケン電気だ。サンケン電気は今回も私達が働いていた韓国サンケンを偽装清算するとき、事前に何の話し合いも行わなかった」と批判しました。韓国からはイヘミンさん、オヘジンさんもアピールしました。ノレの会『明日を信じて』

『もう一度前へ』サンケン太郎『翼をください』『涙そうそう』が歌われ、支援する会のアピールで行動を終えました。

〔池袋・東京事務所前〕

「支援する会」の渡辺共同代表のアピールで開始。韓国からオヘジンさん「サンケン電気は自ら作った企業倫理すら守ることが出来ず、むしろ民族差別などを行う企業だ。サンケン電気系列のグループ会社でも日本国内のグループ会社であれば労働組合と協議をして整理したり清算したりしているが、韓国サンケンには何の相談も協議もなく、一方的に廃業した」と差別性を指摘しました。埼玉市民の会、山日労、女闘労倶楽部、尾澤邦子さん、ピースサイクル、大道測量労組、京浜ユニオンなどが発言し、大きく響く怒りのシュプレヒコールで終了しました。

24日の株主総会に怒りの声をぶつけよう

明日の株主総会抗議行動への参加をお願いします。「支援する会」では、株主総会に向けてサンケン電気のパートナー企業7社を回って要請行動を行い、埼玉りそな銀行など主要株主5社にも要請書を送付しました。また、株主の尾澤夫妻は12項目の質問書をサンケン電気に郵送しました。あとは当日の行動だけとなりました。大阪の仲間も駆けつけてきます。志木駅前に9時集合です。サンケン電気本社前を怒りの声で埋め尽くしましょう!